



京都成章高等学校  
数

平成29年度 入学試験問題  
学

1. 次の問いに答えなさい。

(1) 次の式を計算しなさい。

①  $-3^2 + (-2)^3$

②  $3a + b - \frac{a-2b}{3}$

③  $(1 + \sqrt{5})^2$

④  $(x-5)(x-6)$

⑤  $(2x+y)^2 - 2(x^2+y^2)$

(2) 次の式を因数分解しなさい。

①  $x^2 - 8x - 48$

②  $x^2y + 1 - x^2 - y$

(3) 次の方程式を解きなさい。

①  $2(5x+3) = 3(5x+1)$

②  $(3x-1)^2 = 5$

(4) 次の連立方程式を解きなさい。

$$\begin{cases} 4x - 3y = -13 \\ x + 4y = 11 \end{cases}$$

2. 次の問いに答えなさい。

(1) 2次方程式  $x^2 + 3ax + a^2 + 5 = 0$  の解のひとつが 2 であるとき、 $a$  の値を求めなさい。また、この 2 次方程式のもうひとつの解を求めなさい。

(2) 1, 2, 3, 4, 5 と書かれたカードが 1 枚ずつ、合計 5 枚ある。これらから同時に 2 枚を取り出すとき、それらに書かれた数の積が偶数である確率を求めなさい。

(3) 正  $n$  角形の内角の和が  $2700^\circ$  であるとき、 $n$  の値を求めなさい。

(4)  $n$  を 1 けたの自然数とする。 $\sqrt{100-n^2}$  が整数になるような  $n$  の値があればその  $n$  の値をすべて求めなさい。そのような  $n$  の値がなければ「なし」と答えなさい。

(5) 次の (ア) ~ (エ) の各文について、正しいものには ○ を、誤りであるものには × をそれぞれ書きなさい。

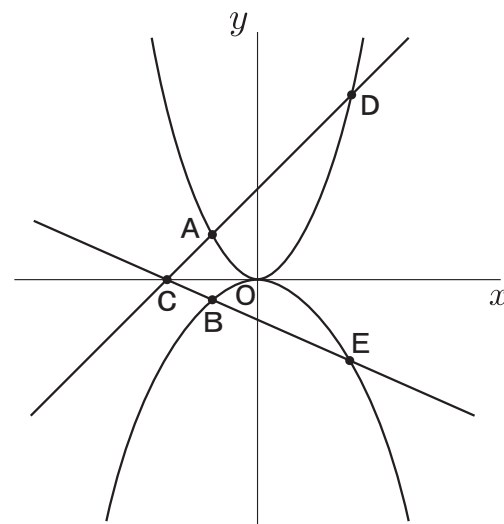
(ア)  $\sqrt{9} = \pm 3$  である。

(イ) 四角形の対角線がそれぞれの中点で交わるならば、その四角形は平行四辺形である。

(ウ) 関数  $y = -x^2$  について、 $x$  の変域が  $-5 \leq x \leq 1$  であるとき、 $y$  の変域は  $-25 \leq y \leq -1$  である。

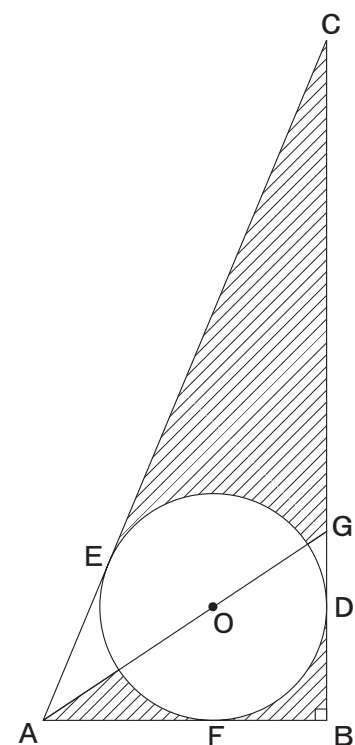
(エ) 最も小さい素数は 1 である。

3. 右の図のように、放物線  $y = ax^2$  上に点  $A(-1, 1)$ 、放物線  $y = -\frac{1}{2}x^2$  上に点  $B(-1, -\frac{1}{2})$ 、 $x$  軸上に点  $C(-2, 0)$  がある。直線  $AC$  と放物線  $y = ax^2$  の交点のうち、点  $A$  と異なる点を  $D$ 、直線  $BC$  と放物線  $y = -\frac{1}{2}x^2$  の交点のうち、点  $B$  と異なる点を  $E$  とする。このとき、次の問いに答えなさい。



- (1)  $a$  の値を求めなさい。
- (2) 直線  $AC$  の式を求めなさい。
- (3) 点  $D$  の座標を求めなさい。
- (4) 放物線  $y = ax^2$  上に点  $P$  があり、その  $x$  座標を  $t$  とする。 $\triangle CPD$  の面積と  $\triangle CEP$  の面積が等しくなるような  $t$  の値を求めなさい。ただし、 $t > 0$  とする。

4. 右の図のように、 $AB = 5$  cm、 $BC = 12$  cm、 $AC = 13$  cm、 $\angle B = 90^\circ$  の直角三角形  $ABC$  があり、この三角形の各辺に接する円がある。円の中心を  $O$  とする。辺  $BC$  上の接点を  $D$ 、辺  $CA$  上の接点を  $E$ 、辺  $AB$  上の接点を  $F$  とする。直線  $AO$  と辺  $BC$  の交点を  $G$  とする。



このとき、次の問いに答えなさい。ただし、円周率を  $\pi$  とする。

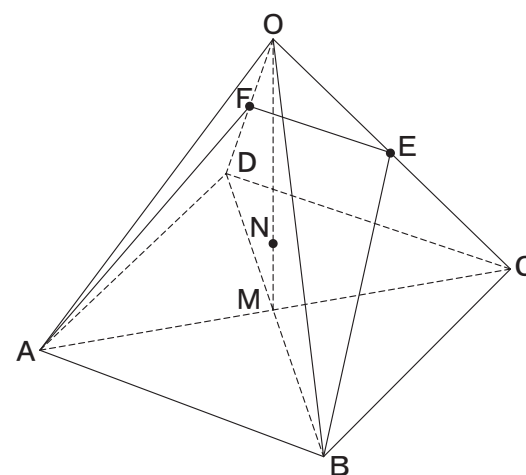
(1) 次の (ア) ~ (ケ) について、正しいものには  $\bigcirc$  を、誤りであるものには  $\times$  をそれぞれ書きなさい。

(ア)  $\triangle AFO \equiv \triangle AEO$                       (イ)  $\triangle ABG \sim \triangle AFO$

(ウ)  $\angle DEF = 50^\circ$

- (2) 円の半径を求めなさい。
- (3) 線分  $BG$  の長さを求めなさい。
- (4) 三角形  $CEG$  の面積を求めなさい。
- (5) 図の斜線部分の面積を求めなさい。

5. 右の図のように、すべての辺の長さが  $6$  cm の正四角すい  $O-ABCD$  がある。正方形  $ABCD$  の対角線の交点を  $M$  とし、 $\angle OAC = \angle OCA = 45^\circ$  とする。また、2つの線分  $OC$ 、 $OD$  の中点をそれぞれ  $E$ 、 $F$  とする。線分  $OM$  と平面  $ABEF$  の交点を  $N$  とする。このとき、次の問いに答えなさい。



- (1) 線分  $AM$  の長さを求めなさい。
- (2) 線分  $OM$  の長さを求めなさい。
- (3)  $ON : NM$  を最も簡単な整数比で表しなさい。
- (4) 正四角すい  $N-ABCD$  の体積を求めなさい。